

**太田川河川事務所**  
**記者発表・配付資料**

記者発表資料  
配布日時

平成30年12月12日  
17:00 配付

同時発表先：合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

**「平成30年7月豪雨」により土石流の被害を受けた  
広島市安芸区矢野東7丁目にある4つの溪流全てに  
強靱ワイヤーネットの設置が完了しました。**

平成30年7月豪雨により発生した土砂災害を受けて、緊急的な対応が必要な矢野東7丁目にある4つの溪流において、土石流を捕捉する砂防堰堤の設置を予定しています。しかし、砂防堰堤の設置には時間がかかるため、特に暫定的な対策が必要な箇所には、二次災害防止及び被害軽減のため強靱ワイヤーネットの設置を行っているところです。

この度、広島市安芸区矢野東7丁目の4つの溪流において、強靱ワイヤーネットの設置が完了しました。  
なお、地元へは別途回覧及び掲示によりお知らせいたします。

強靱ワイヤーネットとは、リング状の鋼材をつなぎ合わせたネットタイプの柵であり土石流を捕捉するものです。

**強靱ワイヤーネット設置が完了した4溪流**

- 2 - 23 - 12 溪流 的場川 (11月28日(水)完了)
- 2 - 23 - 20 溪流 神長日広川 (12月5日(水)完了)
- 2 - 23 - 13 溪流 神長川 (11月28日(水)完了)
- 2 - 23 - 14 溪流 神長南川 (12月12日(水) **本日完了**)

**< 問い合わせ先 >**

国土交通省 中国地方整備局

太田川河川事務所 082 - 221 - 2436 (代表)

082 - 222 - 9244 (工務第二課直通)

**【担当・問合わせ先】**

副所長 (兼：安芸南部土砂災害復旧対策出張所長)

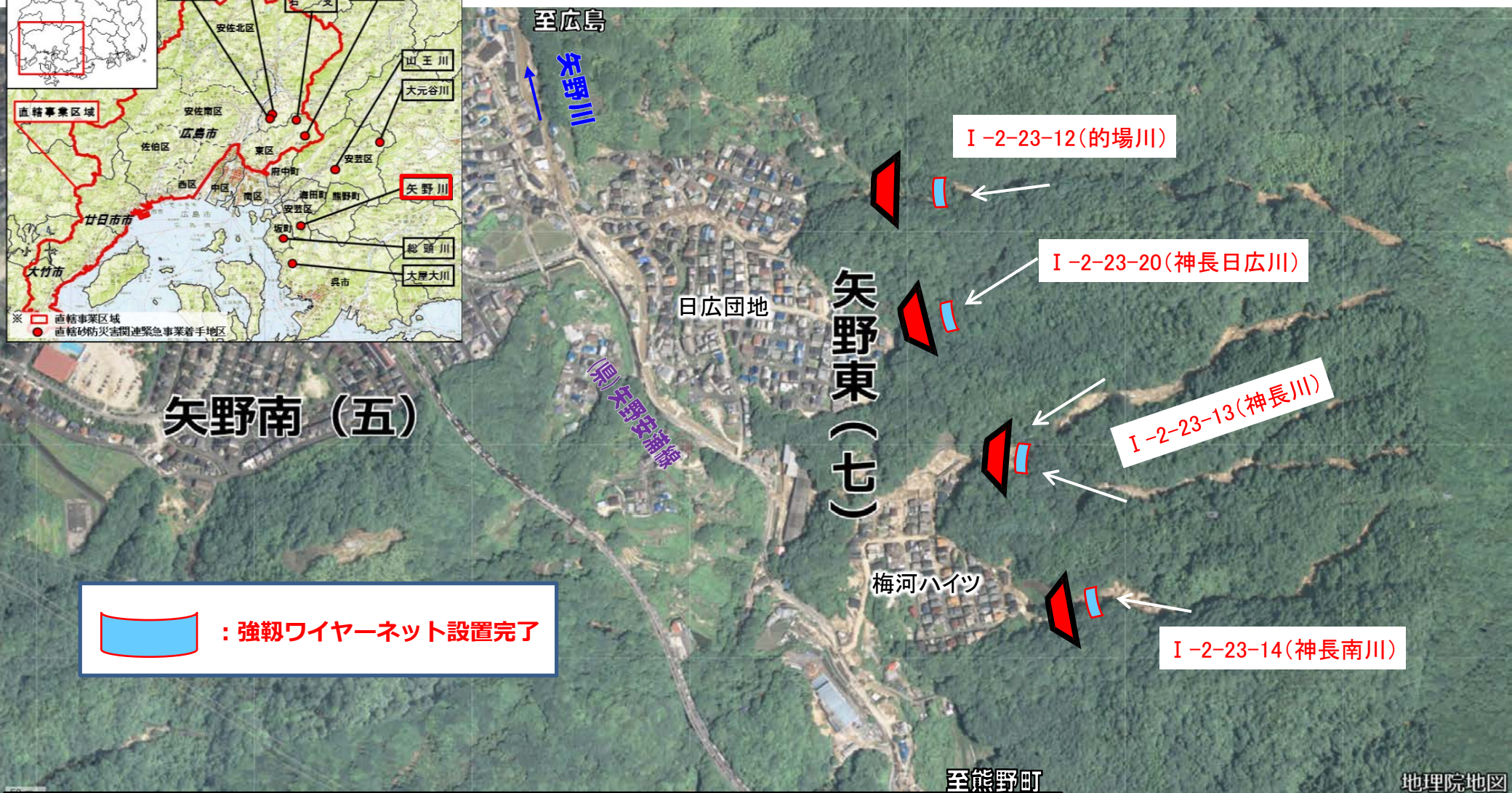
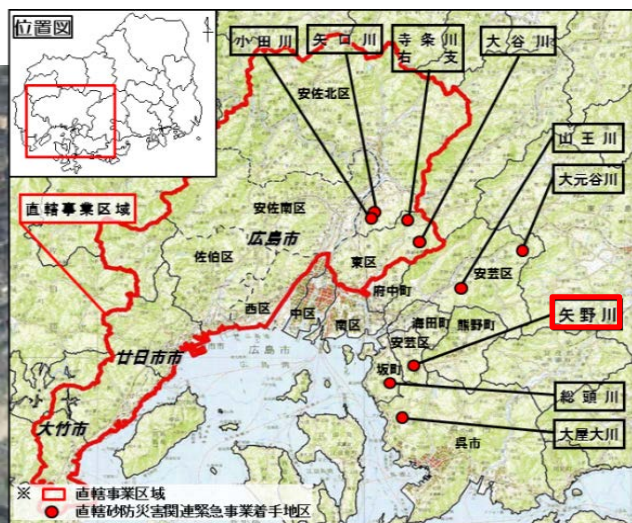
おおつか  
大塚 尚志


安芸南部土砂災害復旧対策出張所

まさき  
正木 俊英

# 矢野東7丁目における強靱ワイヤーネット設置状況

○ 二次災害防止及び被害軽減のための応急対策として4溪流において実施。



 : 強靱ワイヤーネット設置完了

※砂防堰堤は、現時点での計画であり今後見直しを行うこともあります。

# 強靱ワイヤーネット完成状況



I-2-23-12(的場川)

平成30年11月28日完成

高さ5.5m 幅11.0m



I-2-23-13(神長川)

平成30年11月28日完成

高さ5.5m 幅23.0m



I-2-23-20(神長日広川)

平成30年12月5日完成

高さ5.5m 幅25.0m



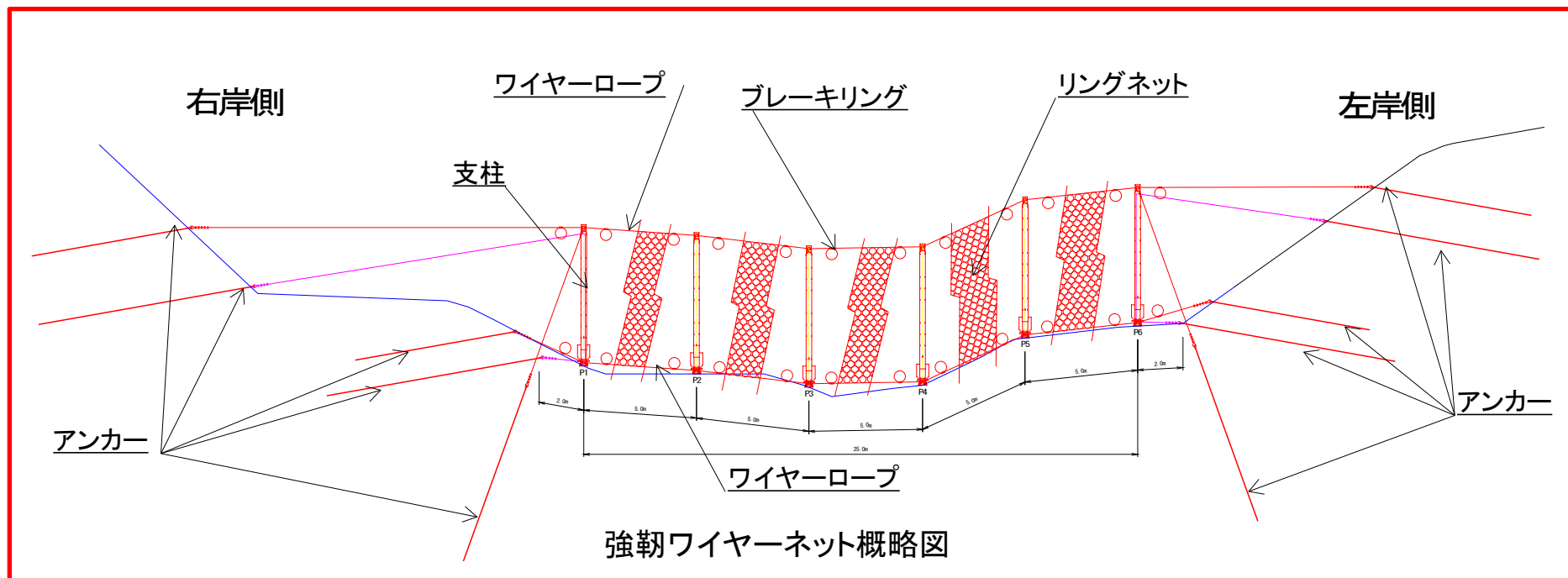
I-2-23-14(神長南川)

平成30年12月12日完成

高さ5.5m 幅25.0m

## 強靱ワイヤーネットとは

- 土石流の衝撃に耐える特殊な鋼製のバリアです。
- 土石流が衝突した時にリングネットとブレーキリングが変形することで、大きな衝撃エネルギーを吸収し、衝撃を緩和します。
- 溪流の両岸にアンカーを施工し、地山に連結することで、アンカーの摩擦抵抗力が土石流の圧力に対抗し、土砂や流木を捕捉します。
- 施工期間が短く、部材が軽量のため搬入と設置が容易であることから、短期間で減災効果が発揮できます。



## 強靱ワイヤーネットの設置効果事例



設置完了後



土石流の捕捉状況